

バイオサイエンス・スクール（BSS）2025

開催日時：2025年8月5日（火） 9:00～16:00

開催場所：明治大学生田キャンパス第一校舎3号館2階

明治大学農学部農芸化学科では、日本農芸化学会関東支部会の支援を受け、高校生のための体験型バイオサイエンス・スクールを開催します。明治大学生田キャンパスの実験室で、自ら実験を行う体験型のイベントです。大学教員による実験指導に加え、農芸化学や大学研究の紹介なども行います。

実験内容：遺伝子発現と環境変化 （島田友裕 教授・明治大学農学部農芸化学科）

ゲノム解読技術の進歩により、生物がどんなゲノム配列なのか、どんな遺伝情報を持っているのか、がわかる時代になりました。生物は自身が持つ全ての遺伝子をいつも利用しているわけではなく、環境に応じて、この遺伝子をたくさん使おう、使うのをやめようといった発現の調節を行っています。

この体験ラボでは、モデル微生物である大腸菌に環境変化を与え、代謝やストレスに関わる遺伝子の発現変化を観察します。高校生の皆さん自身の手で、大腸菌に様々な栄養物やストレスを加える実験を行い、遺伝子発現に生じる影響を観察します。実験結果から、生物の仕組みや遺伝子発現を調節することの合理性について、一緒に考えたいと思います。

■申し込み方法・参加方法

QRコードもしくは、
<https://forms.office.com/r/uADXhUFzKp>
より、お早めにWebでお申込みください。
応募者多数の場合は抽選になります。抽選結果および当日の詳細については、7月16日（水）までに、応募者にメールで連絡します。キャンセルの場合は、必ず事務局にメールでご連絡ください。

対象：高校生
定員：40名



■申し込み受付期間

2025年5月26日（月）～7月10日（木）

■問い合わせ先

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学農学部 BSS事務局
E-mail: mj_bss@meiji.ac.jp



【お願い】スマートフォンなどからメールでお問い合わせをされた場合に、返信が受け取れないことがあります。メールが受け取れるように設定の変更などをお願いいたします。